

特集 II 国民健康保険税が

改定されます

問 市民生活課 保険年金係 075-12159
健康増進課 健康増進係 075-13355



A



A



A



A

国民健康保険は、病気やけがをした時に備え、安心して医療を受けられるようにする制度です。国民健康保険税は、この制度を支える貴重な財源です。多久市では、前年度の積立てを活用し、令和2年度の税率を、左表のとおり改定をすることに決定しました。

▼令和2年度 多久市国民健康保険税

区分	改定前(年間)	増減	改定後(年間)	対象年齢	
医療分	所得割	減	11.83%	0歳~74歳	
	均等割(1人分)		29,500円		29,000円
	平等割(世帯分)		34,900円		33,000円
後期高齢者支援分	所得割	減	2.95%	0歳~74歳	
	均等割(1人分)		7,600円		7,000円
	平等割(世帯分)		8,400円		7,500円
介護分	所得割	増	2.12%	40歳~64歳	
	均等割(1人分)		7,400円		9,200円
	平等割(世帯分)		3,200円		4,300円

Q1

40歳から64歳までが増額に？

国保税は3区分の合計額となるため、世帯での人数や収入が変わらない場合は減額になります。

Q2

それでも保険税が高い理由は？

1人当たりの医療費が県内で2番目に高いことが大きな要因です。

○こんなに高い多久市の医療費

順位等	1人当たり年間医療費 (H29 → H30)
多久市(県内2位)	516,181円 → 517,391円
県内1位	550,121円 → 551,884円
県内平均	439,018円 → 447,307円
県内20位	379,585円 → 400,238円

Q3

医療費が1人平均51万円って高すぎる。本当なの？

みなさんが医療機関窓口で支払っているのは、医療費の一部(3割以下)です。残りは、健康保険が負担しています。その中には高額の治療費に対して、みなさんの負担を軽減するための高額療養費も含まれます。

国保は、みなさんの治療にかかる費用を負担しています。【国保税 = 支えあい】

Q4

医療費を少なくできる方法は？

糖尿病などの生活習慣病の重症化を予防することです。生活習慣病は自覚症状がないので気づかないことが多く、それが問題です。

生活習慣病の重症化の予防には、特定健診を受診し、自分のからだの状態を知ることが大切です。また、ジェネリック医薬品の活用も医療費適正化につながります。